資料

森田小学校の２校化に伴う森田地区の小学校通学区域の変更について

１　経緯

福井市学校規模適正化検討委員会による「福井市小中学校の学校規模及び配置の適正化について」（令和２年５月答申）の中で、森田小学校２校化を速やかに進めることが提言された。

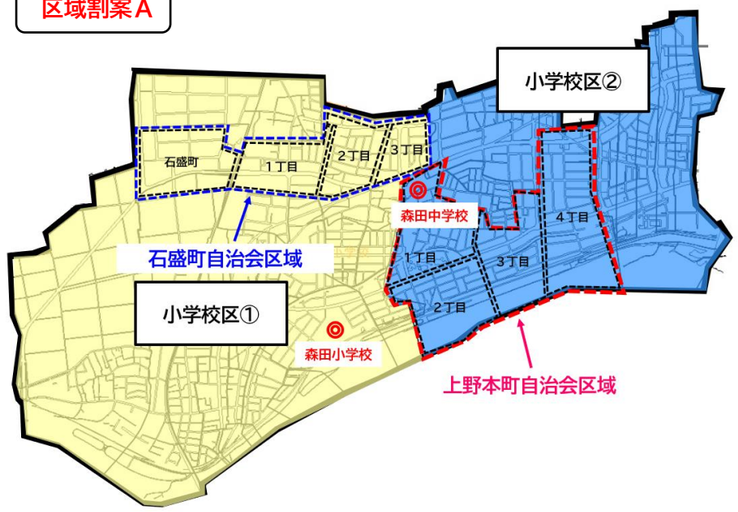
令和２年１０月に森田・河合地区ＰＴＡより「森田・河合地区の小学校・中学校規模適正化に関する要望書」が提出され、「現森田中学校をもう１つの森田小学校へ改築」の要望が示された。それを受けて、福井市北部地域学校規模適正化基本計画策定委員会を設置し、「福井市北部地域学校規模適正化基本計画」（令和４年３月）を策定し、その中で、学校規模適正化に向けた整備方針として、現森田中学校を小学校へ改修し森田小学校を２校に分割することが決定した。

その後、令和４年１１月に開催された通学区域審議会において、森田地区の小学校通学区域の変更について教育長が諮問を行い、審議会委員からは地区住民の意見を十分に聞いて進めるよう提言があった。

２　前回の審議会で提示した通学区域案

令和４年１１月８日に開催された通学区域審議会では、令和９年４月１日の小学校２校化にあたり、森田地区の児童数のピークを令和 17 年（2035 年）と推計し、「学びに適した学校規模とすること」「地域コミュニティを考慮し、自治会区域を極力分割しないこと」「通学路の安全性を確保すること」の３点を考慮し、審議を行った。

区域割案Ａ

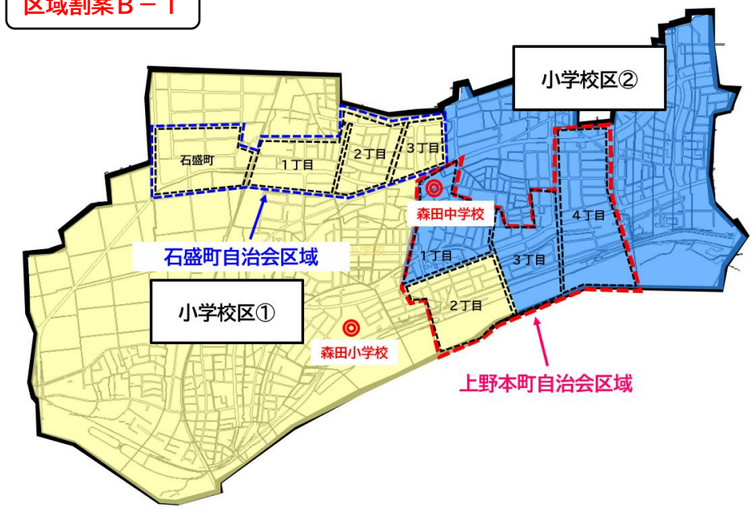


【メリット】
- 自治会区域を分割しない

【デメリット】
- ピーク時（2035 年）の児童数に差が生じる（小学校区②が 300 人程度多い）
- 石盛 2、3 丁目から現小学校までの距離が現中学校よりも明らかに遠い

区域割案Ａ		2025	2030	2035	2040	2045	2050
高位	小学校区①	555	616	581	521	487	450
	小学校区②	549	697	887	843	644	544
中位	小学校区①	546	600	533	420	352	379
	小学校区②	558	691	811	625	424	472

区域割案Ｂ－１

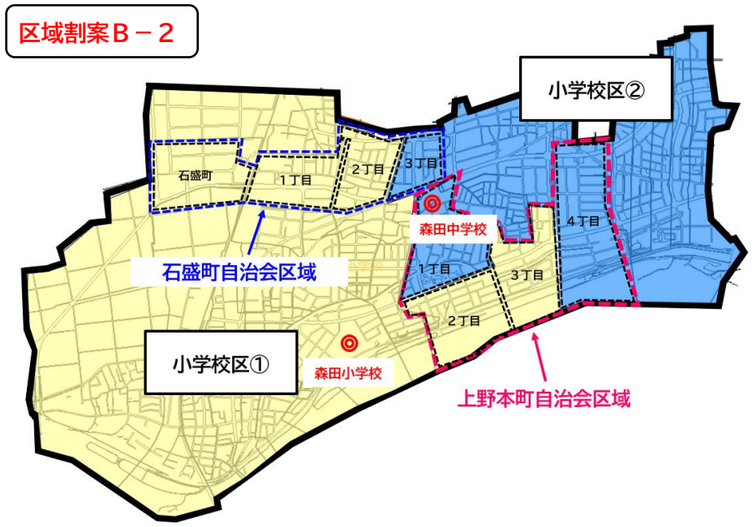


【メリット】
- ピーク時（2035 年）の児童数に差が少ない（小学校区②が 100 人程度多い）

【デメリット】
- 上野本町自治会内で校区が分かれる
- 石盛 2、3 丁目から現小学校までの距離が現中学校よりも明らかに遠い

区域割案Ｂ－１		2025	2030	2035	2040	2045	2050
高位	小学校区①	640	705	674	613	574	538
	小学校区②	464	608	794	751	556	457
中位	小学校区①	632	688	624	507	435	465
	小学校区②	472	602	720	538	341	386

区域割案Ｂ－２



【メリット】
- ピーク時（2035 年）の児童数に差がほとんどない

【デメリット】
- 石盛町自治会内及び上野本町自治会内で校区が分かれる
- 石盛 2 丁目から現小学校までの距離が現中学校よりも明らかに遠い

区域割案Ｂ－２		2025	2030	2035	2040	2045	2050
高位	小学校区①	652	729	731	679	607	552
	小学校区②	452	583	737	684	523	443
中位	小学校区①	648	716	681	558	461	482
	小学校区②	456	575	663	487	315	369

２　森田地区住民からの意見聴取の経過

令和５年　４月２８日　森田地区自治会連合会長への説明（1 名出席）

５月　９日　森田地区自治会長会議への参加（約 20 名出席）

６月１６日　石盛町自治会　住民説明会の開催（約 40 名出席）

→　説明会後、インターネットでの意見受付

６月１８日　上野本町自治会　住民説明会の開催（約 30 名出席）

→　説明会後、インターネットでの意見受付

６月２２日　森田小学校ＰＴＡ役員への説明（4 名出席）

→　森田小学校 1、2 年生の保護者を対象としたインターネットでの意見受付

７月　７日　未就学児の保護者へのチラシ配布（9 施設、約 900 名配布）

→　森田地区の保育園、幼稚園等に入園する児童の保護者を対象としたインターネットでの意見受付

８月　７日　上野本町自治会役員への説明（4 名出席）

８月　８日　石盛町自治会長への説明（1 名出席）

３　森田地区住民からの意見まとめ

６月１６日開催　石盛町自治会説明会

（説明会での意見）

- 自宅の目の前にある学校ではなく、遠くの学校に通学しなければならないのは困る
- 児童クラブの整備についても併せて考えてほしい
- 2 校化後の学校行事のあり方も十分に検討してほしい

（インターネット回答フォームからの意見　9 件）

現中学校への通学を希望する（主に石盛２、３丁目の保護者）	8 件
安全性の確保が不十分	6 件
石盛町自治会を分けてはどうか	4 件

６月１８日開催　上野本町自治会説明会

（説明会での意見）

- 自治会区域は関係なく、距離で学校区を決めたらどうか
- 自治会内で学校区が分かれるとして、自治会行事に差が出ないようにしてほしい
- 未就学児の保護者に対しても意見を聴いてほしい

（インターネット回答フォームからの意見　3 件）

自治会内で校区が分割されるのは望ましくない。	3 件
現中学校に通学したい（上野本町 2 丁目）	1 件

森田小学校ＰＴＡ取りまとめ（森田小学校 1、2 年生の保護者対象）

（インターネット回答フォームからの意見　63 件／375 世帯）

（回答者内訳）石盛（石盛町、石盛 1～3 丁目）　24 件
上野本町（上野本町 1～4 丁目）　17 件
森田地区西側（定正、八重巻　など）　14 件
森田地区東側（栗森、東森田　など）　8 件
居住地不明　2 件

石盛 2、3 丁目の校区割は、通学路の安全性を重視しているとは思えない。
自治会都合で遠い学校に行かせるべきではない。夏冬を考慮し、距離で決めてほしい。
上野本町自治会内の活動のことを鑑みると、自治会内の分割は避けたほうがよい
幹線道路を極力横断しないようにすることに賛成。
（提案）通学バス（コミュニティバス含む）の運行を視野に入れてほしい
（提案）通学区域を選択できる地域の設定
（提案）2 校化の 1～2 年前から、通学する学校ごとのクラス編成にしてはどうか
（提案）2 校化時の 5、6 年生は転校しないほうが負担にならないのではないか

※件数のとりまとめはなし

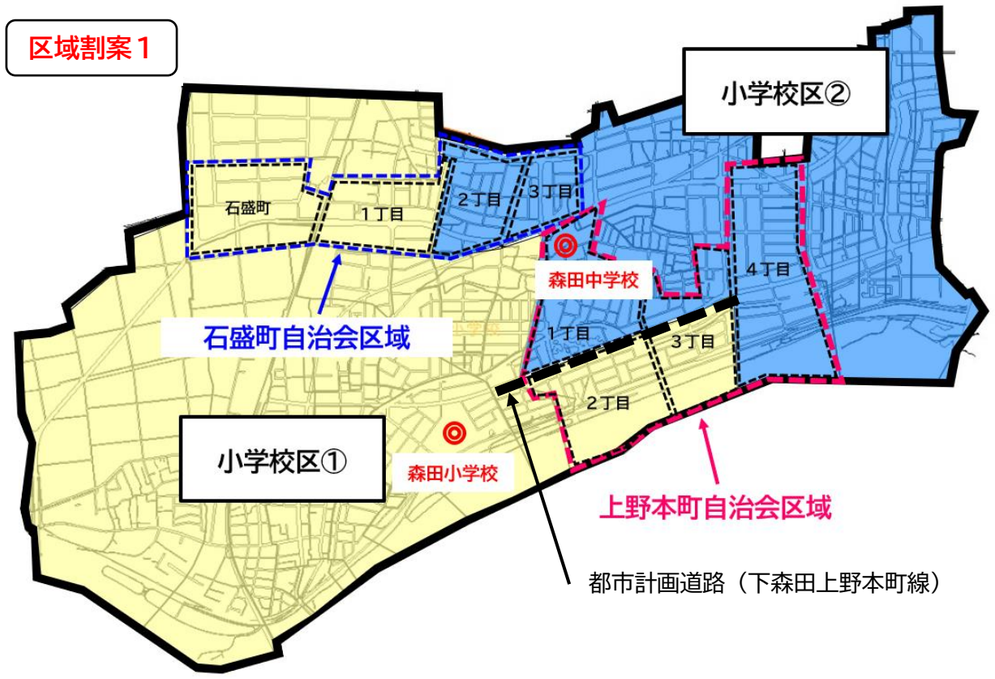
未就学児の保護者へのチラシ配布（森田地区の保育園、幼稚園等に通う乳幼児の保護者対象）

（インターネット回答フォームからの意見　73 件／約 900 人）

（回答者内訳）石盛（石盛町、石盛 1～3 丁目）　32 件
上野本町（上野本町 1～4 丁目）　18 件
森田地区西側（定正、八重巻　など）　17 件
森田地区東側（栗森、東森田　など）　5 件
他地区（河合地区）　1 件

石盛町自治会を分割してほしい（石盛 2、3 丁目は現中学校に通学したい）	39 件
上野本町自治会を分割しないでほしい	10 件
定正町自治会区域（石盛町自治会の北側）を現中学校区としたい	4 件
通学時の安全性を確保してほしい（通学距離の短縮、通学路の整備）	21 件
スクールバスを出してほしい	2 件
通学区域を選択できるようにしてほしい	5 件
通学区域を東西ではなく南北に分割してほしい	3 件

4　森田地区住民からの意見を踏まえた通学区域案



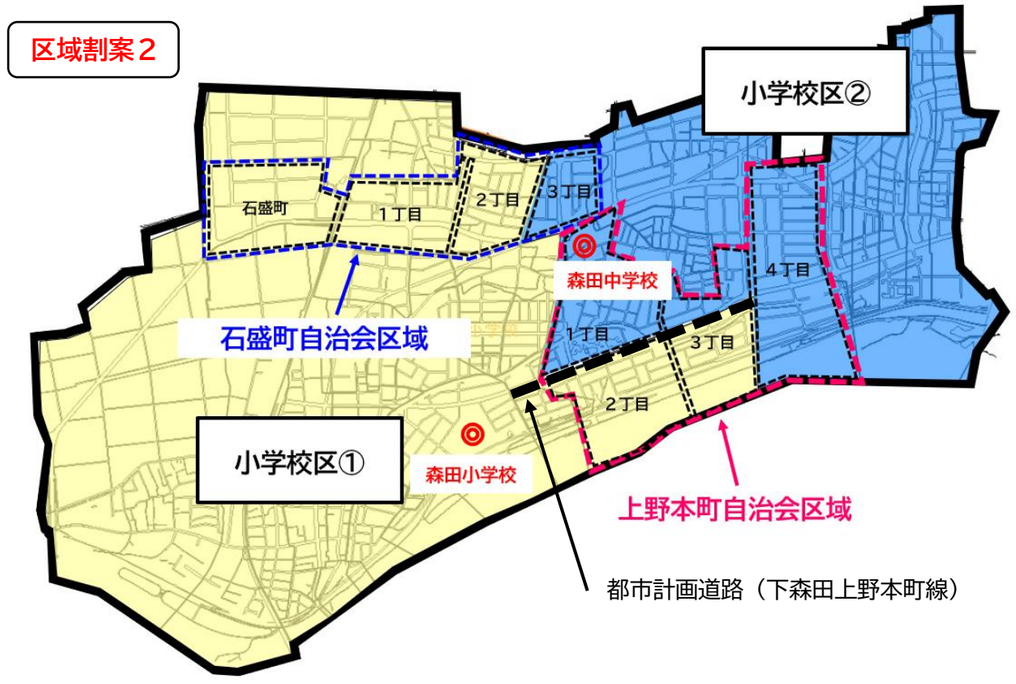
区域割案１		2027	2030	2035	2040	2045	2050
高位	小学校区①	547	608	611	577	503	431
	小学校区②	542	705	857	787	627	563
中位	小学校区①	548	601	577	475	383	376
	小学校区②	541	690	767	570	394	474

【区域割案１の概要】

・　石盛２、３丁目児童の通学距離の短縮や保護者の意向を踏まえ、石盛町自治会のうち石盛２丁目及び３丁目は小学校区②とする。

・　上野本町自治会の東西を横断する都市計画道路（下森田上野本町線）は、交通量の多さに加え、上野本町区域内で信号がなく、勾配により道路の見通しも悪い。このことから、上記道路の横断を避けるため、上野本町２丁目及び３丁目の上記道路以南は小学校区①とする。

- 石盛町自治会及び上野本町自治会は自治会内で通学区域を分割する。
- 開校当初は小学校区①、②ともに同程度の児童数になるが、児童数のピークとされる 2035 年（令和 17 年）には、ピーク時の両校の児童数の差は 150～200 人程度となることが見込まれる。現中学校（小学校区②）においては、施設の狭小化により新たな整備が必要となることが見込まれる。



区域割案２		2027	2030	2035	2040	2045	2050
高位	小学校区①	635	702	696	646	582	527
	小学校区②	454	611	772	717	548	467
中位	小学校区①	626	689	650	534	444	460
	小学校区②	478	601	694	511	332	390

【区域割案２の概要】

・　石盛３丁目児童の通学距離の短縮や保護者の意向を踏まえ、石盛町自治会のうち３丁目は小学校区②とする。石盛２丁目児童についても通学距離の短縮が図れるが、小学校区①と②の児童数の差を鑑み、石盛２丁目は小学校区①とする。

・　上野本町自治会内の通学区域の分割については左記の「学校区案①」と同様。

- 石盛町自治会及び上野本町自治会は自治会内で通学区域を分割する。
- 開校当初は小学校区①の児童数が多いが、児童数のピークとされる 2035 年（令和 17 年）には、小学校区②の児童数が 50～100 人程度多くなることが見込まれ。現中学校（小学校区②）では新たな整備が必要となる可能性がある。
- 石盛２丁目児童の保護者からの通学区域に関する反対意見が想定される。